

— 様式集 —

給水装置工事完成届

枕崎市水道事業管理者 殿	
令和 年 月 日	
下記工事を完了しましたので、検査をお願いします。	
工事種別	新設・増設・改造・撤去
設備場所	枕崎市
分岐配水管	φ 取出給水管 φ
工事申込者	住所 氏名
完成日	令和 年 月 日
指定給水装置工事事業者 住所 氏名 印 給水装置工事主任技術者 氏名 免状交付番号	

給水装置工事社内検査報告書

工事給水方式 直結直圧式 直結増圧式 貯水槽式 一時用 撤去
(該当する項目の□にレを記入すること)

検査項目		検査内容	確認
書類	位置図及び平面図等の設計書	分岐部分のオフセットを記入してあるか。	<input type="checkbox"/>
		道路・境界を記入しているか。	<input type="checkbox"/>
		工事完成後の竣工図に、給水装置の位置・構造をわかりやすく修正されているか。	<input type="checkbox"/>
現地		給水管及び給水用具は、性能基準適合品使用したか。	<input type="checkbox"/>
		所定の深さで埋設しポリエチレンスリーブ、標識テープ、表示テープは規定のとおり施工したか。	<input type="checkbox"/>
		弁栓の蓋の位置および向きは規定どおりで、傾きはなく設置基準に適合したか。	<input type="checkbox"/>
		止水器具は、スピンドルの位置がボックスの中心であるか。	<input type="checkbox"/>
		クロスコネクションはなし。	<input type="checkbox"/>
		メーターボックスの清掃、ボックス上、下およびボックスと泥受にすき間がない。	<input type="checkbox"/>
		性能基準適合品の使用。	<input type="checkbox"/>
		食洗機・給湯器、その他の逆流防止が必要な給水用具に逆止弁を設置。	<input type="checkbox"/>
		止水器具は操作に支障がない位置に設置。	<input type="checkbox"/>
		凍結、破壊、侵食防止を防止行い、適切な保温・保護・埋め戻しを適切に行っている。	<input type="checkbox"/>
管種及び管延長は竣工図と整合している。	<input type="checkbox"/>		
貯水槽の場合、吐水口と越流面等との位置関係は適切である。	<input type="checkbox"/>		
耐圧 水質	水圧試験	耐圧試験で漏水抜けがないことの確認。 測定結果 Mpa 10分以上	<input type="checkbox"/>
	残留塩素	残留塩素の確認。(0.1以上) 測定結果 mg/ℓ	<input type="checkbox"/>
	色、濁り、味臭	すべての水栓で、色、濁り、味臭い すべて良好である。	<input type="checkbox"/>

※上記内容は、主な項目のみ記載しており、他項目については「給水装置設計施工基準」に基づき確認を行う。

※工事箇所毎に社内検査を実施し、工事内容により不必要な項目については、レ(チェック)の記入はしない。

水圧検査写真添付(主任技術者が行なった写真を必ず添付してください)

実施年月日:

試験者氏名:

試験圧力:

Mpa

給水装置工事完成検査

令和 年 月 日 完成検査を終了しました。

検査員氏名:

印

(該当する項目の□にレを記入すること)

完成検査検査チェック項目		確認
書類	社内検査報告書の検査漏れはないか。	<input type="checkbox"/>
	設計書の変更、修正はなされ完成書類は出されているか。	<input type="checkbox"/>
現場	給水装置工事台帳のとおり施工されているか。(設計書との確認)	<input type="checkbox"/>
	・分岐工事は、適切か。(他の給水装置との離隔・取付後の穿孔くずなど)	<input type="checkbox"/>
	・メーターの位置は、検針に支障とならないか。(位置・水平・逆付けの確認)	<input type="checkbox"/>
	・メーターのボックスの設置基準とおり施工されているか。(止水栓・ボックス・使用材料の確認)	<input type="checkbox"/>
	使用材料が適切か。(認証マーク等により確認)	<input type="checkbox"/>
	当該給水装置以外の水管その他の設備に直接連結されていないか。(クロスコネクション)	<input type="checkbox"/>
	防護処置が施されているか。(露出配管など)	<input type="checkbox"/>
舗装復旧	所定の水量を流し得るか。(末端水栓で確認)	<input type="checkbox"/>
	貯水槽または、増圧装置の場合の基準に適合しているか。	<input type="checkbox"/>
耐圧	道路復旧は、適切に施工されている。(仮舗装・本復旧・段差・区画線)	<input type="checkbox"/>
水質	所定の圧力に耐え得るか。(メーター器で常圧による漏水確認)	<input type="checkbox"/>
	残留塩素が0.1mg/ℓ以上あるか。 測定結果 mg/ℓ	<input type="checkbox"/>
その他	色・濁り・味臭いはないか。	<input type="checkbox"/>
	その他枕崎給水装置設計施工基準に適合しているか。	<input type="checkbox"/>
道路・境界を記入しているか。		<input type="checkbox"/>
検査所見		

許可申請
道路占用 書 新規・更新・変更
協議

令和 年 月 日

枕崎市長 殿

申請者 住 所
氏名又は名称
及び代表者の氏名

㊞

担当者の氏名(法人の場合)
電話番号

道路法 第32条 許可を申請
第35条 の規定により 協議 します。

記

占用の目的					
占用の場所	路線名			車道・歩道・その他	
	場所	枕崎市			
占用物件	名称	規模		数量	
占用の期間	令和 年 月 日から	日間	占用物件	の構造	
	令和 年 月 日まで	ヶ月			
工事の期間	令和 年 月 日から	日間	工事实施	の方法	
	令和 年 月 日まで	ヶ月			
道路の復旧方法			添付書類		
備考					

記載要領

- (1) 「許可申請・協議」、「第32条・第35条」及び「許可を申請・協議」については、該当するものを○で囲むこと。
- (2) 新規・更新・変更 については、該当するものを○で囲み、更新、変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
- (3) 申請者が法人である場合には「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- (4) 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- (5) 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを()書すること。
- (6) 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

道路占用工事着手届

令和 年 月 日

枕崎市長 殿

占用者

住所

氏名

㊞

(法人の場合は、その名称及び代表者氏名)

担当者(連絡先)氏名

電話

下記のとおり道路の占用に関する工事に着手するので、枕崎市道路占用規則第7条第1項の規定に基づき届け出ます。

記

許可番号	令和 年 月 日 枕建管第 号		
占用の目的			
占用の場所	路線名	市道 線	
	場所	枕崎市	
工事の期間	令和 年 月 日 から		
	令和 年 月 日 まで		
工事区間			
工事施行者	住所		
	氏名	㊞ 電話 (-)	
現場責任者	電話 (-)		

道路占用工事しゅん工届

令和 年 月 日

枕崎市長 殿

占用者

住所

氏名

㊞

(法人の場合は、その名称及び代表者氏名)

担当者(連絡先)氏名

電話

下記のとおり道路の占用に関する工事が完了しましたので、枕崎市道路占用規則第7条第2項の規定に基づき届け出ます。

記

許可番号	令和 年 月 日 枕建管第 号		
占用の目的			
占用の場所	路線名	市道 線	
	場所	枕崎市	
工事の着手	令和 年 月 日から		
工事の完成	令和 年 月 日まで		
工事区間			
工事施行者			
添付書類	工程写真(1部)		

指定給水装置工事事業者指定申請書

枕崎市長 前田 祝成 殿

令和 年 月 日

申請者 氏名又は名称
住 所
代表者氏名

水道法第16条の2第1項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、同法第25条の2第1項の規定に基づき次のとおり申請します。

役員（業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者）の氏名	
フリガナ 氏 名	フリガナ 氏 名
事業の範囲	
機械器具の名称、性能及び数	別紙のとおり

(備考) この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	
上記事務所のある所在地	
上記事務所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者の交付番号

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	
上記事務所のある所在地	
上記事務所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者の交付番号

機 械 器 具 調 書

令和 年 月 日 現在

種 別	名 称	型 式、性 能	数 量	備 考

（注）種別の欄には「管の切断用の機械器具」、「管の加工用の機械器具」、「接合用の機械器具」、
「水圧テストポンプ」の別を記入すること。

（備考）この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

誓 約 書

指定給水装置工事業者申請者及びその役員は、水道法第25条の3第1項第3号イからホまでのいずれにも該当しないものであることを誓約します。

令和 年 月 日

申 請 者

氏名又は名称

住 所

代表者氏名

枕崎市長 前田祝成 殿

給水装置工事主任技術者 選任・解任 届出書

枕崎市長 前田 祝成 殿

令和 年 月 日

申請者氏名又は名称
住 所
代 表 者 名

水道法第25条の4の規定に基づき、次のとおり給水装置工事主任技術者の
選任 解任 の届出をします。

給水区域で給水装置工事の 事業を行う事業所の名称		
上記事業所で選任・解任する 給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者 免状の交付番号	選任・解任の 年 月 日

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事業の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事業の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

受講者名 (公表対象外)	研修会名、実施団体	受講年月日
上記内容の公表の可否 (公表には、ホームページ等への掲載を含みます。)		
可 不可		

外部研修については、受講を証明する書類 (受講証等) の写しを添付してください。

自社内研修については、研修内容を記載してください。

受講者名は、公表の対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

④過去 1 年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

水道法施行規則 第 36 条

法第 25 条の 8 に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

- 2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないよう適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要

過去 1 年以内の工事实績がない場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の氏名 (公表対象外)	給水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合、いずれの経験も有しているか (○×を記入)	資格等を有しているか (○×を記入)		工事年度
		※保有している資格等		
上記内容の公表の可否		可 ・ 不可		

指定給水装置工事事業者指定事項変更届出書

枕崎市長 前田祝成 殿

令和 年 月 日

届 出 者

水道法第25条の7の規定に基づき、次のとおり変更の届出をします。

フリガナ 氏名又は名称			
住 所			
フリガナ 代表者の氏名			
変更に係る事項	変 更 前	変 更 後	変更年月日

指定給水装置工事事業者

廃止
休止
再開

届出書

枕崎市長 前田祝成 殿

令和 年 月 日

届出者

水道法第25条の7の規定に基づき、給水装置工事の事業の

廃止
休止
再開

届出をします。

フリガナ 氏名又は名称	
住 所	
フリガナ 代表者の氏名	
(廃止・休止・再開) の年月日	
(廃止・休止・再開) の理由	

令和 年 月 日

枕 崎 市 長 殿

(申 請 者)

住 所

氏 名

印

既 設 管 利 用 (貯水槽先)の 誓 約 書

工事場所 枕 崎 市

この度、貯水槽式給水から直結式給水に変更するにあたり、申請者の都合で既設管（貯水槽先配管）を再利用したいので、下記条件を遵守することを誓約しますので工事承認をお願いします。

記

1. 将来、給水装置の改造等が生じた場合、給水装置工事設計施工基準に準じて施工します。
2. 漏水等が発生した場合、申請者の責任においてすみやかに修繕します。
3. 水道課取付けメーターが過大流量で故障した場合、水道課の指示に従い、申請者の負担において増径等の改造工事を施工します。
4. 既設管の利用に起因して水質・出水不良等が生じた場合は、水道課に対し異議申し立てをしません。

また、本件建物内の居住者からの苦情等に対しましては、申請者にて一切の責任を負います。

以上

令和 年 月 日

枕 崎 市 長 殿

(申 請 者)

住 所

氏 名

印

貯 水 槽 設 置 (新 設) 誓 約 書

工事場所 枕 崎 市

この度、貯水槽式で給水装置工事を行うにあたり、下記条件を遵守することを誓約しますので工事承認をお願いします。

記

1. 将来、給水装置の変更・改造等が生じた場合、給水装置工事設計施工基準に準じて施工します。
2. 貯水槽使用に起因して水質・水量等に支障が生じた場合は、水道課に対して異議申し立てをしません。
3. 逆流防止装置（逆止弁）等、給水装置の機能を適正に維持管理し、必要がある時は申請者の負担においてすみやかに改善します。

以上

令和 年 月 日

枕 崎 市 長 殿

(申請者)

住 所
氏 名

印

貯 水 槽 変 更 ・ 改 造 誓 約 書

工事場所 枕 崎 市

この度、貯水槽の 変更 ・ 改造 の給水装置工事を行うにあたり、
下記条件を遵守することを誓約しますので工事承認をお願いします。

記

1. 将来、給水装置の変更・改造等が生じた場合、給水装置工事設計施工基準に準じて施工します。
2. 貯水槽の変更並びに改造工事に起因して水質・水量等に支障が生じた場合は水道課に対して異議申し立てをしません。
3. 逆流防止装置（逆止弁）等、給水装置の機能を適正に維持管理し、必要がある時は申請者の負担においてすみやかに改善します。

以上

令和 年 月 日

枕 崎 市 長 殿

(申請者)

住 所

氏 名

印

貯 水 槽 撤 去 誓 約 書

工事場所 枕 崎 市

この度、貯水槽を撤去し 直結式 ・ 直結増圧式 で給水装置工事を行うにあたり、下記条件を遵守することを誓約しますので工事承認をお願いします。

記

1. 将来、給水装置の変更・改造等が生じた場合、給水装置工事設計施工基準に準じて施工します。
2. 貯水槽の撤去により断水・水量等に支障が生じることを承諾し、水道課に対して異議申し立てをしません。
3. 逆流防止装置（逆止弁）等、給水装置の機能を適正に維持管理し、必要がある時は申請者の負担においてすみやかに改善します。
4. 水道課取付けメーターが過大流量で故障した場合、水道課の指示に従い、申請者の負担において増径等の施工を行います。

以上

令和 年 月 日

枕崎市長 殿

(申請者)

住所

氏名

印

給水装置増設誓約書

工事場所 枕崎市

この度、増設の給水工事申請をするにあたり、下記条件を遵守することを誓約しますので工事承認をお願いします。

記

1. 将来、給水装置の改造等が生じた場合、給水装置工事設計施工基準に準じて施工します。
2. 給水栓の同時使用等により、水圧低下及び出水不良が生じることを承諾し、水道課に対して異議申し立てをしません。
3. 水道課取付けメーターが過大流量で故障した場合、水道課の指示に従い申請者の負担において増径等の施工を行います。

以上

令和 年 月 日

枕 崎 市 長 殿

(申 請 者)

住 所

氏 名

印

給 水 装 置 切 替 (他 水) 誓 約 書

工事場所 枕 崎 市

この度、 水道組合から枕崎市上水道給水工事申請を行い、
給水装置工事を行うにあたり、下記条件を遵守することを誓約しますので
工事承認をお願いします。

記

1. 将来、給水装置の改造等が生じた場合、給水装置工事設計施工基準に準じて
施工します。
2. いかなることがあっても市水道の給水装置と他水道設備との連結はしません。
3. 今後、既設管において漏水その他が生じた場合は、私が責任を持って自費で
解決いたします。

以上

令和 年 月 日

枕 崎 市 長 殿

(申 請 者)

住 所

氏 名

印

直 結 増 圧 設 備 給 水 誓 約 書

工事場所 枕 崎 市

この度、直結増圧式で給水装置工事を行うにあたり、下記条件を遵守することを誓約しますので工事承認をお願いします。

記

1. 将来、給水装置の変更・改造等が生じた場合、給水装置工事設計施工基準に準じて施工します。
2. 停電時やポンプ故障等に水圧低下並びに出水不良になることを承諾し、水道課に対して異議申し立てをしません。
3. 逆流防止装置（逆止弁）等、給水装置の機能を適正に維持管理し、必要があれば当方の負担においてすみやかに改善します。

以上

令和 年 月 日

枕 崎 市 長 殿

(申請者)

住 所

氏 名

印

3 階 直 結 直 圧 給 水 誓 約 書

工事場所 枕 崎 市

この度、直結式で給水装置工事を行うにあたり、下記条件を遵守することを誓約しますので工事承認をお願いします。

記

1. 将来、給水装置の変更・改造等が生じた場合、給水装置工事設計施工基準に準じて施工します。
2. 工事等による断水および減圧時に、水圧低下並びに出水不良になることを承諾しある程度の保安用水は必要としません。
3. 断水および減圧時の事態が生じても水道課に対して異議申し立てはしません。
4. 逆流防止装置（逆止弁）等、給水装置の機能を適正に維持管理し、必要があれば当方の負担においてすみやかに改善します。

以上

令和 年 月 日

枕 崎 市 長 殿

(申 請 者)

住 所

氏 名

印

水 圧 不 足 の 承 諾 誓 約 書

工事場所 枕 崎 市

この度、給水装置工事を行うにあたり、申請工事場所は、配水管の最小動水圧が基準より低いため、直結式給水では水 圧 不 足となることも予測されますが、下記条件を遵守することを誓約しますので工事承認をお願いします。

記

1. 将来、給水装置の改造等が生じた場合、給水装置工事設計施工基準に準じて施工します。
2. 水圧不足や水量等の不足により給水に支障があっても、水道課に対して異議申し立てをしません。

以上

令和 年 月 日

枕 崎 市 長 殿

(申請者)

住 所

氏 名

印

給 水 装 置 設 置 工 事 誓 約 書

工事場所 枕崎市

給水装置工事を行うにあたり、下記条件を遵守することを誓約します。

記

1. 給水装置設置後3年以内に増設工事を行い、水道メーターを新規に設置します。
2. 3年以上経過し給水装置工事申込がないと水道課が認めた場合には水道課の指示とおり速やかに当方の負担で撤去工事を行います。
3. 給水装置設置後は、宅地内での漏水又は盗水のないよう管理を行い万一問題が起きた場合は、当方の責任で解決します。

以上